

倫 理 研 修

『人の尊厳と援助技術との関係』

～実践を守ってくれる倫理綱領の大切さ～

講師：福山 和女氏

ルーテル学院大学 教授

総合人間学研究科長/大学付属包括的臨床死生学研究所長



日時：2014年6月15日（日）

9：30～11：45 受付 9：00 より

会場：全理連ビル

JR 山手線・都営地下鉄大江戸線「代々木駅」北口駅前

<講演の内容>

『社会福祉援助とはソーシャルワーカーが専門職として用いる技術である。用いる面接技術などのすべてが、ソーシャルワーカーの倫理綱領や行動規範にそっていることを証明されてこそ、専門家としての値打ちがだせるのである。』・・・福山和女先生より今年度から始まった倫理研修。今回は第2回目として、私たち実践の基盤である倫理綱領の役割について改めて考える機会とします。多くの参加をお待ちしております。

<参加費> 当日徴収します

- ・ ぱあとなあ東京会員（正会員、他県会員、未受任会員） 無料
- ・ ぱあとなあ東京会員以外 2000円

<定員> 200名 先着順、定員になり次第締め切らせていただきます。

<申込方法> FAX もしくはメールにて。切り取らず、そのまま送ってください。

参加申し込み

2014年6月15日（日）の継続研修に参加を希望します。（切り取らずに FAX してください）

会員番号

受講者番号

氏名

※今回、事前の質問の受付はございません。※申し込み受付期間：2014年5月8日～6月6日

FAX：03-5944-8467 メール partnerjimu@tokyo-csw.org

お問い合わせは、ぱあとなあ東京事務局まで